

なでしこ防災ネットのご紹介

1. なでしこ防災ネットとは？

秦野市を拠点に平成17年8月から防災士を中心に活動を開始し、現在のメンバーは11名。女性への防災の知識と意欲を高め、災害時要援護者である地域の高齢者や子どもにとっての安全・安心な町づくりをめざしています。これまで、女性が地域防災に果たす役割をしっかりと認識するために「女性の視点で防災対策 日ごろの備えと地域の絆」をテーマに講演・講習・実習活動など要援護者を交えて推進してきました。

2. これまでの実施内容と成果

(1) 実施内容

- ① 防災講演・講習・講座開催 月3回以上自治会・各種団体から依頼有(県内外)
- ② 防災コミュニティサロン
- ③ 体験型イベント「青空防災教室」・サバイバルDay キャンプ(26回)
 - ・川の水を使ったビニール袋炊飯、ハンガー(針金)を使用した調理方法、非常食作り
 - ・ペットボトルで浄水器を作ろう、ほのぼのの灯りの作り方、簡易トイレづくり
 - ・訓練(避難所設営、緊急搬送、炊き出し)間仕切りダンボールハウスの作り方
 - ・心肺蘇生法とAED、三角巾を使用した応急手当、ロープワークなど
- ④ 日ごろの災害への備えと工夫をまとめたリーフレット
 - ・「女性の視点からの防災対策」作成
 - ・「家具の転倒・落下防止」「要援護者をみんなで守ろう」
 - ・点訳による資料や手話通訳DVDなど、4種類の防災教材作成
- ⑤ 災害時のMyオリジナルレシピ集「もしもの時の非常食」作成
- ⑥ マップづくり ・「湧水・井戸水調査→「もしもの時の災害時協力井戸・湧水MAP」
 - ・帰宅困難者支援MAP(避難所、病院、道路、川、橋などの障害物調査)
- ⑦ 看板設置運動「災害時協力井戸・湧水の家」の看板作成→所有者宅へ設置依頼112件
- ⑧ イメージTEN、DIG図上訓練、避難所運営ゲームHUG
- ⑨ 断層実験、耐震実験、家庭菜園の推奨
- ⑩ 東日本大震災災害遺児の施設に義援金を、仮設住宅に救援物資仕を届けるプロジェクト、秦野市内に避難された子ども達への支援、被災地綿農家農業支援ボランティアバスツアー

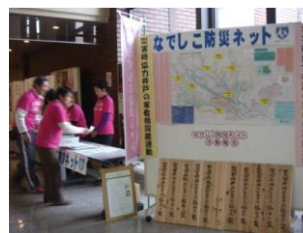
東日本義援金バザー



義援金秦野市へ寄付



看板設置運動
「災害時協力井戸の家」



(2) 成果

- 2008年度は、*防災教育チャレンジプラン*の実践団体に採択、防災教育特別賞を受賞した。「災害時協力井戸の家」
- 2009年度は、神奈川県ボランティア活動奨励賞を受賞
- 2010年度は、*防災教育チャレンジプラン*の実践団体に採択、防災教育優秀賞を受賞した。
- 2011年度は、内閣府特命大臣の社会参加活動章を受章
- 2012年度は、あしたのまち・くらしづくり活動賞 主催者賞を受賞
- 2015年度は、公益財団法人 あしたの日本を創る協会 会長賞を受賞
- 2016年度は、第18回日本水大賞 審査員特別賞を受賞

(3) 広報

- 2011 内閣府発行 広報「ぼうさい 夏号第63号」頁22～頁23
- 2012 文部科学省 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター発行
「社会教育における防災教育・減災教育に関する調査研究報告書」頁97～頁105
- 2013 文部科学省 国立教育政策研究所 社会教育情報番組 H25年度「社研の窓」に掲載
- 2014 内閣府発行 「地域における防災教育の実践に関する手引き」 頁43に掲載
第3回国連防災世界会議「防災教育交流国際フォーラム」でも本手引きを英語版・日本語版で紹介